

都市再生整備計画 事後評価シート

朝宮地区

(原案)

令和7年11月

愛知県春日井市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	春日井市	地区名	朝宮地区				面積	884ha					
交付期間	令和2年度～令和6年度	事後評価実施時期	令和7年度	交付対象事業費	3,614.2百万円		国費率	0.45							
事業名															
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園:朝宮公園 地域生活基盤施設:(広場)中央公園グラウンド、(広場)前高グラウンド、(情報板)情報板設置												
		提案事業	地域創造支援事業:パンフレット作成												
	事業名		削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響								
	当初計画から削除した事業	基幹事業													
		提案事業	事業活用調査:事業効果分析 まちづくり活動推進事業:利用促進事業				事業計画の見直しにより削除								
	新たに追加した事業	基幹事業													
		提案事業													
	交付期間の変更	当初	令和2年度～令和5年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-								
		変更	-												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値	数値		目標達成度	1年内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定期				
	指標1	ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座の参加者数	人	59	基準年度	1,500	目標年度	モニタリング	評価値	○	あり	ふれあい緑道の起終点となっている朝宮公園が整備されるとともに、ふれあい緑道内に情報板が新設されるなど、施設が充実し、イベント・講座の開催数が増えたことにより、参加人数の増加につながった。	-		
	指標2	朝宮地区における大規模大会の開催回数	回	4	基準年度	H30	目標年度		13	○	あり	全天候型の舗装を施した陸上競技場やテニスコートなどのスポーツ施設が充実したことにより大規模大会の開催回数の増加につながった。	-		
	指標3	災害に対して不安なく暮らせると思う人の割合	%	39.3	基準年度	H28	目標年度		38.1	△	あり	指標の元データとなる市民アンケートの結果は事業完了前の令和3年度の結果が最新であるが、事業完了前の数値の推移は当初からほぼ横ばいであり、事業が完了している現在においては数値が向上していると想定されるため、目標達成の見通しがついた。	R9.4		
	指標4	広域避難場所である朝宮公園の収容可能人数	人	52,200	基準年度	H30	目標年度		58,800	○	あり	陸上競技場やテニスコートが整備され、避難者の収容に適した部分の面積が拡大したことにより収容可能人数の増加につながった。	-		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定期				
	その他の数値指標1				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標2														
	その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況	・広場や陸上競技場などの運動施設等が充実したことにより、市民の健康増進や交流の場としての機能が向上した。														
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等								
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた												
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した												
	住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった												
			都市再生整備計画に記載し、実施できた												
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した												
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった												

様式2-2 地区の概要

朝宮地区(愛知県春日井市) 都市再生整備計画事業の成果概要